

(様式1)
報道資料提供

解禁日時:2月21日(水)
全員協議会終了後

提供日	平成 30 年 2 月 19 日 (月)
発表事項 (タイトル)	平成22年度以前の病院事業会計の債権管理について (報告)
要旨・経緯	<p>平成30年1月11日に公表した本事案について、その後の調査結果を報告します。</p> <p>診療費の未収金について、平成23年度以降の会計処理に不適切な取扱いがあり、督促等の債権管理が適切に行われていなかったことから、その大部分が実質回収不能な債権となっています。</p> <p>また、未収金回収による現金については、病院事業会計に計上するまでの間、整理し金庫にて保管されていたこと、複数あった預金口座からは、病院運営に必要な備品等の購入に充てられていたことが認められました。</p> <p>これらの債権管理、支出については、組織として一定の意思決定の上で行われ、私的な流用は認められませんでした。</p> <p>2月21日に開催されます市議会の議員全員協議会で本事案について報告します。(別添資料)</p>
広報ポイント	<p>市長コメント</p> <p>「こうした事実が明らかになったことについて、深くお詫び申し上げます。今後は、本報告を踏まえ、責任の範囲を明確化し必要な対応をするとともに、再発防止に努め、市民の信頼回復に全力で取り組んでまいります。」</p>
添付資料	本紙1枚+A4 12枚(全員協議会提出資料)
担当課	阪南市健康部健康増進課 竹中、國見 電話072-472-2800 FAX072-471-9868

平成 22 年度以前の病院事業会計の債権管理について（報告）

平成 30 年 1 月 11 日の全員協議会において、市直営で運営していた平成 22 年度以前の診療費の未収金等について、平成 23 年度以降の会計処理に不適切な取扱いがあり、督促等の債権管理が適切に行われていなかったことから、既に時効が成立し、回収不能となった恐れがあること、また、未収金回収等による現金や預金口座が、病院事業会計に計上されずに別に保管されていたことについて報告した。その後の調査結果について報告する。

1. 調査の概要

- ・実施期間：平成 29 年 10 月～平成 30 年 2 月
- ・調査手法：関係職員等への聞き取り、預金通帳・帳票・関係書類の精査等

2. 判明した事項

○未収金の債権管理に関する事項

阪南市病院事業会計については、阪南市病院事業財務規則（以下「病院財務規則」という。）により、企業会計原則に従って会計処理を行わなければならないこととされている。（病院財務規則第 2 条）

病院財務規則によると、病院事業の業務に係る取引については、その取引の発生の都度（発生主義）、証拠となるべき書類に基づいて会計伝票（収入伝票、支払伝票、振替伝票）を発行することとされている。（病院財務規則第 6 条）

今回、関係書類や過去の担当職員に確認したところ、本来病院財務規則に基づいて、発生主義で会計伝票を発行すべきところ、医業収益に対する未収金のうち、個人負担となる部分の未収金については、平成 19 年度までは、全額を完納した際に会計伝票を作成する入金主義で処理されていた。

平成 20 年度からは、個人負担となる部分の未収金についても、発生主義により会計伝票を発行し、未納の場合でも、医業収益を計上するよう改められたものの、未収金の一部が分割納付された場合は、現金受領の預り証を患者に手交し、適宜伝票処理するものの、病院財務規則に定める未収金整理簿（病院財務規則第 10 条）の記載がなく、債権管理が不十分な状況であった。個人負担となる部分の未収金の債権管理は、完納時に交付すべき領収証原本と、患者から徴収した分割納付の確約書で行われているだけであったが、督促については、定期的実施されており、組織的な情報共有も図られていた。

病院の運営が指定管理者に移行した平成 23 年度以降は、未収金が分納された場合は、預り証を患者に手交するのみとなり、現金は金庫内に保管され、会計伝票の発行はなかったが、未収金の取扱いでは、一部会計伝票の発行は行われていた。また、指定管理者に未収金回収の協力を依頼していたものの、組織的な情報共有や、担当者間の引き継ぎ、組織として積極的な督促等は行われておらず、既に債権発生から 3 年が経過し、大部分について消滅時効が成立している。

○現金預金に関する事項

病院財務規則によると、企業出納員（健康部長）は、毎日、現金及び預金に係る決裁伝票に基づき、現金預金収支日計表を作成しなければならないとされている。（病院財務規則第9条）

また、現金を取扱う職員（現金取扱員）は、現金を収納した場合は、その日のうち（やむを得ない場合は翌日）に企業出納員に引き継ぐこととされ、企業出納員は、その日のうち（やむを得ない場合は翌日）に出納取扱金融機関に預け入れなければならない。（病院財務規則第16条）

病院財務規則に従った取扱いを行えば、所属（担当課）に現金が長期間保管されることはないが、医業収益に対する未収金のうち、個人負担となる部分の分割納付分の現金、病院事業会計から引き出した窓口釣銭用の現金が、病院財務規則の例外的な取扱いとして慣例的に継続され、現金が保管されていた。

また、阪南市病院事業会計の出納取扱金融機関の預金口座の他、過去に職員の共済関係や育休関係の支払いで利用されていた預金口座、研究費関係の預金口座の通帳が残高を残し、長期間保管されていた。

これらの現金預金は、病院財務規則に沿ったものではないが、担当課で管理され、病院運営に必要な財務会計システムや備品の購入などに支出されていた。支出は組織として一定の意思決定の上で行われ、私的な流用は認められない。

なお、阪南市病院事業会計の決算において、決算書記載の現金預金の金額と保管されていた現金預金の照合が不十分であり、決算の内容に齟齬が生じている。

3. 診療費の未収金（※平成30年2月21日時点で把握できた事項。）

未収金 (平成23年4月1日現在)		回収分 (平成30年2月現在)		未回収分 (平成30年2月現在)	
金額	延人数(人)	金額	延人数(人)	金額	延人数(人)
6,085,287	503	2,144,767	293	3,940,520	210

- ・平成30年1月11日の全員協議会で報告した未収金4,428,840円（252人）の他に、1,656,447円（251人）の未収金があることが判明し、合わせると6,085,287円（503人）であることが確認できた。
- ・未収金のうち回収できた額は2,144,767円（293人）であり、回収できなかった額は3,940,520円（210人）であった。時効が中断している債権は、6,530円（1人）であるため、3,933,990円（209人）については、民法第170条「三年の短期消滅時効」に該当し、実質回収不能な債権となった。
- ・回収できた未収金のうち、1,346,600円は平成23年度病院事業会計に計上されていた。

4. 金庫に保管されていた現金及び預金口座

○現金

- ・別紙1参照
- ・平成23年3月31日の時点で、金庫に保管していた現金は530,726円であり、未収金の回収、預り金の返金等によって、平成30年2月13日には346,087円となった。
- ・担当職員への聞き取りによると、金庫に保管されていた現金のうち130,000円は指定管理者制度導入以前より簿外で管理されており、90,000円は急な消耗品購入用、40,000円は両替や釣銭用に保管されていたとのことであった。この現金が、平成23年3月31日から平成30年2月21日までに使用された形跡はない。
- ・また、金庫に保管されていた現金のうち310,000円は未収金の回収や預り金の返金等で使用されていたもので、手許金と称しており、簿外で管理されていたとのことであった。
- ・金庫に保管されていた現金のうち90,726円は、小袋に分けられて金庫内に保管されていたもので、内訳は下表のとおりである。この現金は、平成25年8月30日付で預金口座1に振り込まれていた。

内 訳	金額(円)
緊急時雑費(小口現金)	50,528
エコポイント残金	3,583
切手販売代金	4,430
合同忘年会残金	25,817
退職される職員からの寸志	5,290
医局費残金(親睦会費)	1,078
合 計	90,726

【別表1の注釈】

- ・預り金とは、未収金が分納で支払われたものである。
- ・預り金返金とは、「入院前納金預り証」「診療費内入金預り証」を持参された方へ返金したものである。
- ・未収金とは、個人負担となる診療費の未収金を回収したものである。
- ・未収金返金とは、領収書の差替え等により返金されたものである。

○預金口座

- ・別紙2参照(詳細は別紙3・4参照)
- ・預金口座は解約済みのものも含めて簿外で7口座あった。
- ・預金口座2～4の残金は、平成25年8月末頃、預金口座1に移管され、口座の集約が行われた。

- ・預金口座3より支出された備品等の内訳は下表のとおりであり、購入された備品等は、現在、市で使用されており、私的な流用は認められなかった。

出納日	内 訳	金額(円)	備 考
H23.9.9	NECノートPC1台	133,350	健康増進課で使用
H23.9.28	ETC取付、車輛整備	150,811	健康増進課で使用
H23.9.28	ごみ処理施設使用料(粗大ごみ)	24,300	病院建替えに伴い不要物品を廃棄するための廃棄物処理手数料
H23.9.30	ごみ処理施設使用料(粗大ごみ)	4,400	
H23.10.21	強力パンチ1台、テレフォンスタンドフレックス2台、デスク補助棚2台	51,114	強力パンチは総務課、テレフォンスタンドフレックスは危機管理課及びみらい戦略室、デスク補助棚は健康増進課で使用
H23.11.21	レンタカー2日分、高速料金	23,058	市立病院看護師寮解体に伴い物品搬送を行う必要があり、リフト付きのトラックを借りた。リフト付トラックを所有している営業所は堺市にあったため、高速道路を利用した。
H23.12.5	レンタカー1日分、ガソリン代、高速料金	20,452	
H23.12.19	デジタルカメラ1台	19,370	健康増進課で使用
合 計		426,855	

- ・預金口座1より支出された財務会計システムは下表のとおりである。

出納日	内 訳	金額(円)	備 考
H25.10.10	財務会計システム	2,579,955	健康増進課で使用

○財務会計システム購入の経緯

- ・平成 25 年度の地方公会計制度の見直し及び旧システムの老朽化に伴い、新しく財務会計システムを導入する必要があり、財政部局と協議するも病院の建替え事業費等が膨大となっていたため、病院事業会計内で対処するよう申し入れがあった。
- ・財務会計システムを導入しなければ、病院の固定資産の管理等、事務処理が煩雑となるため、組織として一定の判断をした上で、簿外で管理していた現金及び預金口座から購入することを決定した。
- ・本システムの購入においては、正式な事務処理に準じて、3 業者の価格を参考に、最も安価なものを選定した。
- ・物品売買契約書は、決裁に付されていないが、正式な事務処理に準じて、組織として判断して公印を押印し、平成 24 年 4 月 2 日付け、前市長名で締結された。
- ・現在も本システムについては保守管理を行いながら、健康増進課で使用している。

5. 本事業が発生した原因

- ・債権管理の誤った事務処理及び不適正な公金の支出等については、コンプライアンス（法令遵守）の欠如に加え、組織的な判断があった。
- ・組織として公金に対する認識が不十分であった。
- ・企業会計に精通した職員がおらず、病院財務規則等に基づいた適正な事務処理が行われていなかった。
- ・誤った事務処理が継続的に引き継がれていた。また、引き継ぎ漏れもあった。
- ・事務処理のマニュアルが整備されていなかった。
- ・指定管理者制度の導入、病院の建替え等で、特定の職員の長期的な人事配置や管理監督者の頻繁な人事異動等が起こり、自己チェック機能が働いていなかった。

○総括

調査の結果、次の 3 点により本事業が生じ、また本事業の発覚が遅れた原因であると考えられる。

(1) 職員の公金管理の認識の欠如

管理監督職員、公金を取り扱う担当職員に、病院財務規則や阪南市財務規則、企業会計等の内容が十分に理解されておらず、問題意識を持つことなく従前より慣例的に引き継がれてきた事務処理がなされており、例規に則した適切な処理がなされていなかったことが大きな要因である。

(2) 人事異動時の不十分な事務引き継ぎ

職員の事務引継時に十分な引き継ぎがなされておらず、重要な事項が後任者に引き継ぎされないまま長期間経過した。また、特に複雑な事務処理を要する場合は、マニュアルを整備する必要があるが、それも整備されていなかった。

(3) 管理監督者の全体把握の不足

ほとんどの事務が実務担当者任せになっており、公金の管理、決算事務等、重要事項について、管理監督者としての機能が十分に果たされていなかった。

6. 再発防止策

(1) 会計事務に関する研修の実施

収入・支出事務の基本的な研修を、担当職員だけでなく管理職も含めて実施するとともに、職階に応じた研修を定期的に行っていく。また、外部で開催される企業会計に関する研修会には、担当職員だけでなく管理職も積極的に参加し、適正な事務処理を遂行できるようにする。

(2) 引き継ぎの徹底及び業務マニュアルの整備

引き継ぎについては、阪南市職員服務規程に基づき、担当事務の要領、懸案事項等を記載した事務引継書を作成しているが、改めて引き継ぎの内容や手法等の徹底を図るとともに、引き継ぎの内容に疑問がある時には、担当職員同士のやりとりで終わるのではなく、必要に応じて上司や専門部門にも相談し、仮に誤った処理がなされていたとしても、それが継続することのないようにする。

また、業務マニュアル等を効果的に作成することで、担当職員の交代によるミスが生じないように工夫するとともに、担当事務に対する知識や専門性を更に高めていく。あわせて、同内容については、担当職員のみでなく、上司も共有し、複層的なチェックに努める。

(3) コンプライアンス(法令遵守)の徹底と職員の規範意識の向上

会計処理の不適切な取扱いの原因は、会計処理に対する監督が不足していたこと、法令や規則に基づいた会計処理が行われていなかったことにある。法令や規則が存在しても、それが遵守されなければ、事務処理の不適切な取扱いを防ぐことは困難であり、今後は、徹底したコンプライアンス（法令遵守）を図っていく。

平成30年1月11日付けで、市長から「適正な公金管理の徹底と再点検について」を全職員に通達し、公務員として、その職の信用を失墜することのないよう、全庁的な再点検の実施と注意喚起を徹底したところであり、市民に信頼される市政の回復に向けて全力を注いでいく。

7. 今後の対応

(1) 関係職員の処分等

責任の所在と程度を明らかにし、適切に対応する。

(2) 病院事業会計の補正

平成29年度阪南市病院事業会計決算調製までに、簿外で管理されている現金及び預金口座を病院事業会計の出納取扱金融機関の預金口座に入金するとともに、既に時効が成立し、回収不能となった債権については不能欠損処分を行う。

(3) 住民への説明

広報誌やウェブサイト等の広報媒体によりお知らせする。

現金

		出金	入金	残高	摘要
平成23年	3月31日			530,726	釣銭等13万円、手許金31万円、 金庫内現金90,726円
	4月1日		127,160	657,886	未収金
	4月1日	94,000		563,886	預り金返金
	4月1日	49,420		514,466	出納取扱いの預金口座へ預入れ
	4月4日		291,130	805,596	未収金
	4月4日	90,000		715,596	預り金返金
	4月5日		500	716,096	未収金
	4月6日		21,770	737,866	未収金
	4月6日	60,000		677,866	預り金返金
	4月7日		437,100	1,114,966	未収金
	4月7日		10,000	1,124,966	預り金
	4月8日		313,500	1,438,466	未収金
	4月8日	907,740		530,726	出納取扱いの預金口座へ預入れ
	4月11日		541,720	1,072,446	未収金
	4月11日	124,430		948,016	預り金返金
	4月12日		6,150	954,166	未収金
	4月12日	10,000		944,166	預り金返金
	4月13日		8,350	952,516	未収金
	4月15日		22,920	975,436	未収金
	4月15日	55,270		920,166	預り金返金
	4月15日	389,440		530,726	出納取扱いの預金口座へ預入れ
	4月18日		48,410	579,136	未収金
	4月18日	60,000		519,136	預り金返金
	4月19日		490	519,626	未収金
	4月20日		13,410	533,036	未収金
	4月20日	15,000		518,036	預り金返金
	4月21日	60,000		458,036	預り金返金
	4月22日		570	458,606	未収金
	4月22日	8,000		450,606	預り金返金
	4月25日	60,000		390,606	預り金返金
	4月26日	30,000		360,606	預り金返金
	4月28日	10,000		350,606	預り金返金
	5月2日	3,040		347,566	未収金返金
	5月2日	30,000		317,566	預り金返金
	5月6日	30,000		287,566	預り金返金
	5月9日		4,410	291,976	未収金
	5月9日	60,000		231,976	預り金返金
	5月10日		150,000	381,976	出納取扱いの預金口座より借入れ
	5月10日	25,000		356,976	預り金返金
	5月12日	30,000		326,976	預り金返金
	5月17日		2,400	329,376	未収金
	5月19日		1,010	330,386	未収金
	5月19日	30,000		300,386	預り金返金
	5月23日		2,820	303,206	未収金
	5月23日	5,000		298,206	預り金返金
	5月27日		10,000	308,206	預り金
	5月30日		310	308,516	未収金
	6月1日		3,150	311,666	未収金
	6月2日		7,780	319,446	未収金
	6月7日	200		319,246	未収金返金
	6月15日		12,190	331,436	未収金
	6月15日		30,000	361,436	預り金
	6月16日	22,000		339,436	預り金返金
	6月17日		680	340,116	未収金
	6月20日		10,000	350,116	預り金

	6月21日	610		349,506	未収金返金
	7月1日		3,120	352,626	未収金
	7月8日		10,710	363,336	未収金
	7月8日	5,000		358,336	預り金返金
	7月13日		120	358,456	未収金
	7月15日	12,150		346,306	未収金返金
	7月19日	41,580		304,726	未収金返金
	7月20日	2,870		301,856	未収金返金
	7月26日		1,010	302,866	未収金
	8月1日		250	303,116	未収金
	8月16日		10,000	313,116	未収金
	8月16日		45,000	358,116	預り金
	9月1日		390	358,506	未収金
	9月7日	27,900		330,606	未収金返金
	9月9日		43,170	373,776	未収金
	9月20日		2,770	376,546	未収金
	9月20日	5,000		371,546	預り金返金
	10月6日	23,790		347,756	未収金返金
	10月11日		2,000	349,756	預り金
	10月14日		30,000	379,756	預り金
	10月17日		15,000	394,756	預り金
	10月18日		11,510	406,266	未収金
	11月8日		3,000	409,266	預り金
	11月30日	14,640		394,626	未収金返金
	12月5日	1,950		392,676	未収金返金
	12月5日		20,000	412,676	預り金
	12月6日		10,000	422,676	預り金
	12月15日		20,810	443,486	預り金
	12月26日		12,000	455,486	預り金
	12月26日	150,000		305,486	出納取扱いの預金口座へ返済
平成24年	2月17日		20,000	325,486	預り金
	2月20日		10,000	335,486	預り金
	2月22日	2,180		333,306	未収金返金
	3月30日		2,010	335,316	未収金
	3月30日	3,000		332,316	預り金返金
	4月20日		10,000	342,316	預り金
	4月24日		1,400	343,716	未収金
	4月27日	100,000		243,716	預金口座1に預入れ
	5月17日		2,000	245,716	預り金
	5月29日		5,760	251,476	未収金
	6月7日		3,000	254,476	預り金
	6月25日		35,000	289,476	預り金
	7月2日		3,000	292,476	預り金
	7月10日		10,000	302,476	預り金
	8月8日		10,000	312,476	預り金
	8月17日		5,000	317,476	預り金
	9月4日		790	318,266	未収金
	9月6日		10,000	328,266	預り金
	10月11日		10,160	338,426	未収金
	10月11日		2,000	340,426	預り金
	10月17日		10,000	350,426	預り金
	11月2日		5,000	355,426	預り金
	11月7日		10,000	365,426	預り金
	12月7日		5,000	370,426	預り金
	12月14日		229,110	599,536	未収金
	12月14日	115,540		483,996	預り金返金
	12月25日		3,000	486,996	預り金
	12月28日	200,000		286,996	預金口座1に預入れ
平成25年	1月10日		10,580	297,576	未収金

	1月10日		5,000	302,576	預り金
	1月18日		5,000	307,576	預り金
	2月21日		4,000	311,576	預り金
	2月25日		29,320	340,896	預り金
	2月26日		5,000	345,896	預り金
	3月7日		5,000	350,896	預り金
	3月8日		5,000	355,896	預り金
	3月22日		2,000	357,896	預り金
	3月25日		450	358,346	未収金
	4月5日		5,000	363,346	預り金
	4月8日		10,000	373,346	預り金
	4月19日		5,000	378,346	預り金
	5月1日		8,000	386,346	預り金
	5月27日		3,000	389,346	預り金
	5月31日	100,000		289,346	預金口座1に預入れ
	6月14日		90,880	380,226	未収金
	6月14日	82,000		298,226	預り金返金
	6月20日		10,000	308,226	預り金
	7月8日		13,622	321,848	預り金
	8月8日		3,000	324,848	預り金
	8月21日		1,670	326,518	未収金
	8月21日		10,000	336,518	預り金
	8月30日	50,528		285,990	預金口座1に預入れ
	8月30日	3,583		282,407	預金口座1に預入れ
	8月30日	25,817		256,590	預金口座1に預入れ
	8月30日	5,290		251,300	預金口座1に預入れ
	8月30日	1,078		250,222	預金口座1に預入れ
	8月30日	4,430		245,792	預金口座1に預入れ
	10月17日		10,000	255,792	預り金
	11月7日		62,080	317,872	未収金
	11月8日		360	318,232	未収金
	11月8日		10,000	328,232	預り金
	11月29日		500	328,732	未収金
	12月1日		2,000	330,732	預り金
	12月3日		9,530	340,262	未収金
	12月3日	8,000		332,262	預り金返金
	12月9日		10,020	342,282	未収金
	12月9日	10		342,272	預り金返金
	12月13日		5,000	347,272	預り金
	12月27日	200,000		147,272	預金口座1に預入れ
平成26年	1月15日		4,090	151,362	未収金
	1月15日	5,000		146,362	預り金返金
	2月17日		10,000	156,362	預り金
	3月31日	21,022		135,340	未収金返金
	5月29日		360	135,700	未収金
	10月8日		7,440	143,140	未収金
	10月8日	3,000		140,140	預り金返金
平成27年	2月9日		6,000	146,140	預り金
	5月21日		1,780	147,920	未収金
	10月8日		1,050	148,970	未収金
	10月8日		1,420	150,390	未収金
平成28年	2月21日		320	150,710	未収金
	5月20日		17,030	167,740	未収金
平成30年	2月13日		177,347	345,087	未収金
	2月13日		1,000	346,087	預り金

預金口座

口座人名義	開始	終了	H23.3.31 残高	H25.8.30～ 9.2に預金口 座1へ移管さ れた額	H29.8.19 残高	用途等
阪南市民病 院事業 企業出納員 A 【預金口座1】	H20.5.30 繰越	H29.8.19 継続中	H23.3.31 残高355,583円 H23.4.21 共済関係の支出 125,499円を差し 引くと、 残高230,084円		839,365	市立病院職員の共 済関係で使用されて いた。 H23.3.31残高0円と なるはずが不明金が 生じていた。
阪南市立病 院 (治験被験者 日当) 企業出納員 B 【預金口座2】	H19.1.22 繰越	H25.9.2 解約	2,292,003	2,293,161	0	研究費関係で使用さ れていた。
阪南市立病 院 育休会 事務局長 C 【預金口座3】	H12.7.24 繰越	H25.8.30 解約	H23.3.31 残高597,794円 H23.4.11 育休関係の支出 97,000円を差し 引くと、 残高500,794円	74,014	0	市立病院職員の育 休関係で使用されて いた。 H23.3.31残高0円と なるはずが不明金が 生じていた。
阪南市立病 院小児科 代表 D 【預金口座4】	H4.5.26 新規	H25.8.14 解約	123,971	124,026	0	小児科研究費関係 で使用されていた。
阪南市立病 院 事業企業出 納員 C	H17.4.1 新規	H25.8.14 解約	0	0	0	一時的な借入金の 返済に使用されてい た。
阪南市立病 院 事業企業出 納員 C	H19.3.22 新規	H26.3.26 解約	0	0	0	一時的な借入金の 返済に使用されてい た。
阪南市立病 院 医局会 代表者 E	H11.3.23 繰越	H23.3.16 解約	0	0	0	医局の親睦会のた めに使用されていた。
			3,146,852	2,491,201	839,365	

預金口座1

概要 共済関係

日付	内容	摘要	出金	入金	残額	備考
H23.4.21			125,499		230,084	共済関係の支出
H23.8.22	預金利息			40	230,124	
H23.9.22		大阪府医師会		12,600	242,724	入金誤り生長会へ
H23.9.26	現金		12,600		230,124	生長会へ
H24.4.27						新通帳に繰越
	繰り越し				230,124	預け入れ
H24.2.18	預金利息			22	230,146	
H24.4.27				100,000	330,146	預り金入金
H24.8.18	預金利息			29	330,175	
H24.12.28				200,000	530,175	預り金入金
H25.2.16	預金利息			38	530,213	
H25.5.31				100,000	630,213	預り金入金
H25.8.17	預金利息			57	630,270	
H25.8.30				124,026	754,296	預金口座4から移管
H25.8.30				50,528	804,824	緊急時雑費(小口現金)
H25.8.30				3,583	808,407	エコポイント残金
H25.8.30				25,817	834,224	合同忘年会残金
H25.8.30				5,290	839,514	退職される職員からの寸志
H25.8.30				1,078	840,592	医局費残金
H25.8.30				4,430	845,022	切手販売代金
H25.8.30				74,014	919,036	預金口座3から移管
H25.9.2				2,293,161	3,212,197	預金口座2から移管
H25.10.10	振込資金		2,579,955		632,242	財務会計システム購入
H25.12.27				200,000	832,242	預り金入金
H26.2.22	預金利息			125	832,367	
H26.4.3		東京海上日動		6,650	839,017	自賠責保険入金
H26.8.16	預金利息			80	839,097	
H27.2.21	預金利息			86	839,183	
H27.8.22	預金利息			83	839,266	
H28.2.20	預金利息			83	839,349	
H28.8.20	預金利息			8	839,357	
H29.2.18	預金利息			4	839,361	
H29.8.19	預金利息			4	839,365	

預金口座2

概要 研究費関係

日付	内容	摘要	出金	入金	残額	備考
H23.8.22	預金利息			228	2,292,231	
	繰越				2,292,231	預け入れ
H24.2.18	預金利息			226	2,292,457	
H24.8.18	預金利息			228	2,292,685	
H25.2.16	預金利息			228	2,292,913	
H25.8.17	預金利息			228	2,293,141	
H25.9.2	預金利息			20	2,293,161	
H25.9.2	解約		2,293,161		0	預金口座1へ移管

預金口座3

概要 育休関係

日付	内容	摘要	出金	入金	残額	備考
H23.4.11	振替		97,000		500,794	職員給与天引き分
H23.8.22	預金利息			42	500,836	
H23.9.9			133,350		367,486	NECノートPC1台
H23.9.28			150,811		216,675	ETC取付、車輛整備
H23.9.28			24,300		192,375	ごみ処理施設使用料(粗大ごみ)
H23.9.30			4,400		187,975	ごみ処理施設使用料(粗大ごみ)
H23.10.21			51,114		136,861	強カパンチ、テレフォンスタンドフレックス、デスク補助棚
H23.11.18			30,000		106,861	レンタカー2日分、高速料金
H23.11.21				6,942	113,803	レンタカー2日分、高速料金返金
H23.11.21				45,460	159,263	入金誤り
H23.11.21			45,460		113,803	出金誤り
H23.12.5			20,452		93,351	レンタカー1日分、ガソリン代、高速料金
H23.12.19			19,370		73,981	デジタルカメラ1台
H24.2.18	預金利息			15	73,996	
H24.8.18	預金利息			6	74,002	
H25.2.16	預金利息			6	74,008	
H25.8.17	預金利息			6	74,014	
H25.8.30			74,014		0	預金口座1へ移管

預金口座4

概要 小児科研究費関係

日付	内容	摘要	出金	入金	残額	備考
H23.8.15	利息			11	123,982	
H24.2.13	利息			11	123,993	
H24.8.13	利息			11	124,004	
H25.2.12	利息			11	124,015	
H25.8.12	利息			11	124,026	
H25.8.14	解約		124,026		0	預金口座1へ移管

出納取扱金融機関の預金口座(抜粋)

概要 未収金預入れ状況

日付	内容	摘要	出金	入金	残額	備考
H23.4.1				49,420	49,420	未収金入金
H23.4.8				907,740	957,160	未収金入金
H23.4.15				389,440	1,346,600	未収金入金

病院事業会計に計上されていない現金預金の取扱い状況について

		H23.3.31	増額	減額	H30.2.21残金	備考
計 病 院 事 業 会 計 に 上 さ れ る も の	未収金回収・預り金	0	1,346,600	1,346,600	0	病院事業会計に計上(適正処理)
			198,167	0	198,167	現金で保管
			600,000	0	600,000	共済関係支払口座(※)で保管
	手許金(現金)	310,000	0	292,080	17,920	預り金の返金等で使用。残額は現金で保管
	釣銭用現金	40,000	0	0	40,000	現金で保管
	消耗品購入用現金	90,000	0	0	90,000	現金で保管
	緊急時雑費(小口現金)	50,528	0	50,528	0	財務システム購入資金で使用
	エコポイント残金	3,583	0	3,583	0	財務システム購入資金で使用
	切手販売代金	4,430	0	4,430	0	財務システム購入資金で使用
そ れ 以 外 の も の	合同忘年会残金	25,817	0	25,817	0	財務システム購入資金で使用
	退職される職員からの寸志	5,290	0	5,290	0	財務システム購入資金で使用
	医局費残金(親睦会費)	1,078	0	1,078	0	財務システム購入資金で使用
	研究費関係(治験関係管理口座)	2,292,003				財務システム購入資金で使用
			1,158	2,293,161	0	預金利息、財務システム購入資金で使用
	育休会(育児休業中職員の支払い口座)	597,794		97,000		職員給与天引き分を振替(適正処理)
			75			預金利息
				426,855		備品、消耗品の購入資金で使用
			74,014	0	財務システム購入資金で使用	
	研究費関係(治験関係管理口座)	123,971				財務システム購入資金で使用
			55	124,026	0	預金利息、財務システム購入資金で使用
	共済関係支払口座(※)	355,583		125,499		職員給与天引き分を振替(適正処理)
	※本来病院事業会計に計上される口座ではないが、未収金回収の預け入れ口座として利用されたため、それに伴う預金利息と財務システムの購入残金が混入している状況		6,650			自賠償保険入金(東京海上日動)
			659			預金利息
			1,972		239,365	財務システム購入残金